

2021年5月26日
 公益財団法人 笹川スポーツ財団

速報！おうちチャレンジデー2021(うちチャレ 2021) 結果発表！ うちチャレ特別賞(参加率が最も高かった自治体)は **士別市(北海道)**

笹川スポーツ財団(東京都港区赤坂 理事長:渡邊一利 以下、SSF)は、「おうちチャレンジデー2021(うちチャレ 2021)」を2021年5月26日(水)5:00~20:00に開催いたしました。10自治体で実施され、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、多くの住民の方々に参加いただきました。結果は、参加者数908人となりました。

実施自治体の中で、参加率(人口における参加者数の割合)が最も高い自治体に贈られる「うちチャレ特別賞」には、士別市(北海道)が輝きました。

うちチャレ特別賞(参加率が最も高かった自治体)
士別市(北海道) 1.21%
(参加者数 219人 / 人口 18,134人)

※周知・広報で独自の取り組みを行った自治体には「うちチャレ広報アイデア賞」を授与予定です。

※「うちチャレ特別賞」「うちチャレ広報アイデア賞」の授賞式は、後日オンラインで開催予定です。

都道府県名	自治体名	人口	参加者数
北海道	枝幸町	7,854	26
北海道	士別市	18,134	219
北海道	東神楽町	10,154	15
北海道	湧別町	8,467	85
秋田県	男鹿市	26,245	11
山形県	中山町	11,017	41
岐阜県	関市	87,250	51
岐阜県	羽島市	67,555	32
愛知県	扶桑町	34,913	340
広島県	三次市	51,234	88
合計		322,823	908

■うちチャレ2021 集計結果

日常的な運動・スポーツの習慣化に向けたきっかけづくりや住民の健康づくりなどを目的に、毎年5月の最終水曜日に開催される「チャレンジデー」。住民総参加型のスポーツイベントとして例年約300万人が参加します。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、昨年は中止、本年は10月に延期となりましたが、コロナ禍の閉塞感を運動・スポーツで打破するために、フォローアップ(代替)イベントとして、「おうちチャレンジデー2021(うちチャレ 2021)」を開催しました。